

安全・安心な国土管理の推進 ～効果的・効率的な治山対策の実施～

近年、各地で記録的な集中豪雨が発生し、山崩れ、土石流などの山地災害や洪水被害の多発、激化が懸念されています。

近畿中国森林管理局では、国有林野の国土保全、国土防災に果たす役割を高度に発揮させるため、民有林との連携や既存施設の機能強化などの取組を進め、治山対策をより効果的・効率的に実施します。

国有林・民有林が一体となった整備の推進

近接した国有林・民有林について、森林管理局と府県が連携して一体的な治山計画を作成、集中的に整備を行う「特定流域総合治山事業」を新たに鳥取県内で実施します。（このほか管内6流域で継続実施中（石川、三重、京都、和歌山、島根の各府県と連携））



【民有林で発生した山崩れ】



【川東国有林での山地荒廃】



鳥取県日野町久住地区では、近年の集中豪雨等により山地が荒廃し、早期復旧が求められています。鳥取森林管理署、鳥取県が連携し、一帯の国有林、民有林について、集中的に整備を進めます。

既存施設の有効活用

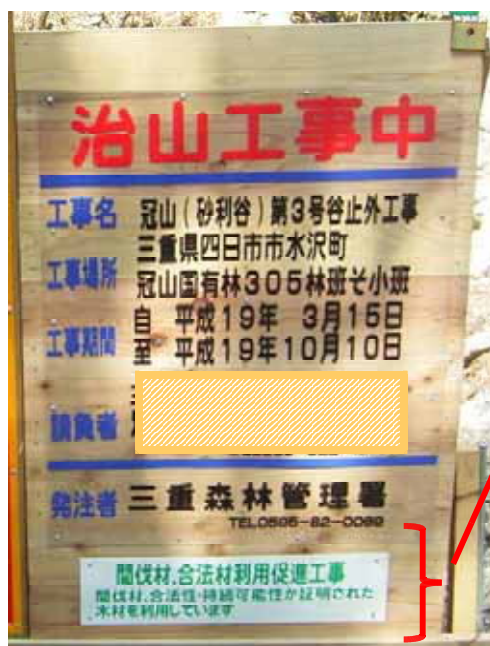
公共投資を一層効果的に進める観点から、これまでに設置した治山施設の機能強化による効率的な施設整備に取り組みます。



島根県津和野町高嶺芦谷国有林では、豪雨により大量の土砂が溪流に流入、堆積し、下流保全対象への影響が懸念されています。直下の既存治山施設を嵩上げし、効率的に防災機能強化、再度災害防止を図ります。

木材利用の推進

事業の実施に当たっては、間伐材等の木材利用、PRを積極的に進めます。



木材を利用した工事用看板
「間伐材・合法材利用促進工事」
をPR中!

問い合わせ先
近畿中国森林管理局 治山課
担当：川浪、小森
TEL 050-3160-6756